

国内発生79例目 CSF(豚熱)

茨城県で患畜を確認！

〈発生施設の概要〉

所在地：茨城県城里町 飼養状況：約2,900頭

〈経緯〉

- ・茨城県は、同県城里町の農場から、異状がみられる子豚がいる旨の通報を受け、4月14日、病性鑑定を実施。
- ・茨城県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、15日、豚熱の患畜であることが判明。
- ・なお茨城県はワクチンの接種推奨地域となっている。

生産者の皆様へ、

※物の移動に係る防疫対策については、以下のことが重要です。

- ・資材の受渡しを衛生管理区域外で行うなど、同区域への車両、人及び物の入境をできる限り制限すること。
- ・他の農場で飼養管理の際に使用した器具、機材、資材、筆記用具等は、原則、衛生管理区域内に持ち込まないこと。
やむを得ず持ち込む場合は、消毒すること。

※ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の内容を点検し、不遵守の場合には大至急改善してください！

県内でも野生イノシシからのCSF陽性確認が続いています。

異状豚観察の徹底を再度お願いします！

連絡先：山梨県西部家畜保健衛生所

電話：0551-22-0771 FAX：0551-22-6728

夜間・土日・休日の連絡先：090-5564-1018

土日・休日の連絡先：090-5568-0817

ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底